

アジア政経学会 2008年度第1回評議員会 議事録

1. 日時 2008年5月24日(土) 12:30~14:00
2. 会場 東京外国語大学 府中キャンパス 研究講義棟
3. 評議員総数 16名
4. 出席者 5名(天児・若林・石井・絵所・加納)
5. 委任状提出者 5名
6. 出席者合計 10名
7. 議長 加藤理事長
8. 議事

(ア) 定刻に、加藤理事長が議長席に着き開会。まず、総務担当・澤田理事より本日の出席者は10名(委任状による表決者を含む)にて、定足数9名以上を満たしているため、本評議員会は有効に成立している旨の報告があった。引き続き、本評議員会の議事録署名人として、石井明氏、加納啓良氏の2名を指名し、両氏はこれを受諾した。その後直ちに議案の審議に入った。

(イ) 前回(2007年10月13日)評議員会議事録の確認を行った。

(ウ) 東日本大会実行委員会を代表し、澤田ゆかり会員より、挨拶および、大会の開催状況についての報告に加え、募金活動について、募金によって集められたお金は日本赤十字を通して中国とミャンマーにそれぞれ寄付され、その金額については追ってホームページで通知するとの説明が行われた。

議案1 2007年度決算報告について

佐藤理事(財務担当)より報告が行われ、これを承認した。

議案2 2008年度予算計画について

佐藤理事(財務担当)より報告が行われ、これを承認した。

議案3 2008年度活動計画について

澤田理事(総務担当)より、本年度の事業計画案をもとに報告が行われ、承認された。

議案2 本年度西日本大会(桃山学院大学)の準備状況について

本日欠席の藤田理事(研究副主任・西日本担当)に代わって、澤田理事(総務担当)より、本年度西日本大会のプログラム案についての報告と説明が行われた。

議案3 本年度全国大会(神戸学院大学)の準備状況について

梶谷特任理事より、本年度全国大会の懇親会についての説明が行われた。続いて金子理事（研究主任・東日本担当）より、全国大会のプログラム案について報告が行われ、土曜日の午後は国際交流シンポジウムのみ行われることが確認された。また、中国四川省の大地震と関連して「災害復興をめぐる政治（仮）」というセッションを設ける予定であるとの報告も行われた。続いて竹中特任理事（国際交流主任）より、国際交流シンポジウムのプログラム案についての説明が行われた。

議案4 『アジア研究』の編集状況について

高橋理事（編集主任）より、『アジア研究』第54巻第3号（2008年7月）と第54巻4号（2008年10月）の掲載内容詳細についての説明が行われた。また、谷垣理事（編集副主任）より、第53巻第3号に4本、第54巻4号に5本、第55巻1号に8本の書評を掲載予定であるとの報告があった。

議案5 ニュースレターの編集およびホームページの改訂について

田村理事（広報副主任・ニュースレター担当）より、ニュースレター30号の内容についての報告が行われた。続いて丸川理事（広報主任・ホームページ担当）より、ホームページのリニューアルが終了したとの報告があり、新たに設置された会員新作情報についての説明が行われた。

議案6 学会開催時の臨時託児所の設置について

澤田理事（総務担当）より、予定通り実施されており、特に問題はないとの説明が行われ、時間節約のため詳細の報告は次回の理事会で行われることになった。

議案7 本年度優秀論文賞について

川井理事（学会賞担当）より、『アジア研究』以外に掲載されている論文情報が欲しい（7/1まで）との要望が出された。

議案8 入・退会者について

<新入会> 坂田 大輔 村上 咲 庾 仁泰 星 純子 藤原 裕子 広川 幸花
岸田 絵美 黄 斌 周 倩 岩崎 えり奈 志甫 啓 藤倉 哲郎
古森 崇史 友岡 有希 ADHIKARI BIMAL 蘇 志華 黄 偉修
<退会> 松村 正義 中村 光男 小島 淑男 Henrik Sorgenfri Larsen

◆その他

- ① 加藤理事長より、第12代理事長山田辰雄会員を名誉会員に推薦したいとの提案があり、満場一致で承認された。

以 上

加藤議長が午後 14 時 00 分、閉会を宣言して審議を終了した。

以上の決議を明確にするために、議長及び議事録署名人は次の通り署名、押印する。

平成 20 年 5 月 24 日

財団法人アジア政経学会

議長

加藤 弘之



議事録署名人

石井 明



議事録署名人

加納 啓良

